

(第7号様式の2)

事業報告書

(※必要に応じて枠を広げてご記入ください。)

1 事業名	子どもたちによるダイバーシティ・インクルージョンな芸術創造事業
2 実施期間	令和5年6月 ~ 令和6年1月

<p>3 事業内容</p>	<p>①具体的な実施内容（対象者や実施場所、何をいつ実施したかなど）</p> <p>(1)7月のコンサート</p> <p>日時、場所：7月15日（土）16：00～16：40、沖縄県立美術館・博物館エントランスホール</p> <p>内容：＜公演名＞おきみゅーpromナードコンサート、＜演奏曲目＞ていんさぐぬ花、月の美しゅ、ツバメ、にじふらい、誰にだっておたんじょうび、アエミバナナ、＜出演者＞コロンえりか先生（芸術監督、サイン隊指揮）、大藪祐歌（ピアノ）、根神夢野（声隊指揮）、北野希（手話通訳）、田盛健了（サイン隊指揮）、ホワイトハンドコーラス沖縄メンバー（ろう学校、特別支援学校など、沖縄県内の小学生、中学生、高校生）、＜観客＞180名以上（子どもから高齢者）</p> <p>(2)沖縄の染色文化体験による表現力向上</p> <p>日時・場所：8月20日（日）14:00～17:00、琉球藍研究所（おきなわ工芸の杜）</p> <p>内容：＜琉球藍染め体験およびおきなわ工芸の杜の視察＞メンバーの子どもたち、講師、スタッフのTシャツ50枚を琉球藍で染めた。琉球藍研究所から琉球藍の歴史や染め方について指導を受けて沖縄の伝統的な染め文化を体験した。自ら染めた藍染Tシャツに団体イニシャル「WHCO」を印字したワッペンをつけた見本を周知し各家庭で最終工程が行えるようにした。</p> <p>。</p> <p>②事業の周知方法</p> <p>(1)7月のコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県立博物館・美術館とチラシデザインを協議し決定。 ＜配布＞チラシ500部、応援手200部、応援手デザイン50部 ＜掲示＞パネル3枚 ＜SNS＞Instagram公式アカウントで発信
---------------	---

<p>4 今回の達成目標とその確認方法</p>	<p>① 今回の達成目標（事業実施年度内に達成したい目標）</p> <p>(1) 声隊、サイン隊それぞれの特質に応じた行動変容や成長を促すと共に、自分の役割を見出し、主体性を持てるようにする。</p> <p>(2) メンバーが沖縄の工芸（染色）に触れることで、沖縄の文化への関心度を上げる。</p> <p>(3) コンサートにて主催者が準備する座席数 30 席を満席にする。</p> <p>② 確認方法(達成目標が達成したかどのように確認(測定)したのか)</p> <p>(1) アンケート</p> <p>(2) アンケート</p> <p>(3) 座席数と来場者数の比較</p>
<p>5 上記 4 の目標の達成度</p>	<p>(1) 100%達成 ※アンケート結果から成長や主体性の醸成が読み取れた人数：15/15 人</p> <p>(2) 100%達成 ※アンケート結果から沖縄の文化への関心度向上が読み取れた人数：7/7 人</p> <p>(3) 600%達成 ※180 人/30 席</p>

6 評価

① 良かった点、工夫したこと

<7月のコンサート>

- ・タイトスケジュールだったにもかかわらず、子どもたちの意識が高まっていくことでコンサートを無事終えることができた。
- ・予想以上の観客に会場いただくことができ、多くの方に私たちの活動や「インクルーシブな社会を目指す合唱団」のメッセージを伝えることができた。
- ・テレビや新聞にも取り上げていただき、当日会場に来場できなかった方にも私たちのことを知っていただくことができた。

<琉球藍染め体験>

- ・音楽以外の沖縄の文化を体験することで、先人たちから受け継いだ自然や文化を継承している意識を持ち、沖縄らしさや表現を考える機会になった。

② 苦労したこと、改善点、今後に活かしたいこと

<7月コンサート>

- ・出演会場で複数のイベントが開催される日だったため、通常時より狭いレイアウトを強いられた。次回も同様のコンサートを開催する際は、会場である沖縄県立博物館・美術館での他のイベントスケジュールも事前に確認してレイアウトに支障なくコンサートが実施できる日程を選ぶ必要がある。
- ・アンケートを一部回収できなかったメンバーもいたため、保護者とのコミュニケーションを強化する必要がある。

<琉球藍染め体験>

- ・イベントが続き、慌ただしいスケジュールとなってしまったため、次回はもっと余裕が持てるスケジュールリングをする必要がある。

